

あけましておめでとうございます。この2年間は新型コロナウイルスに振り回されてきました。今年も新型コロナウイルス対策を中心に、世界が動いていくことでしょう。

さて、今年「五黄の寅年」に当たります。九星気学という占いと十二支を組み合わせたもので36年に一度巡ってきます。五黄土星生まれの人は周囲を圧倒するほどのパワーの持ち主で運気が強大と言われており、また寅年生まれの人には強い正義感と信念の持ち主で、困難を克服する強い意志と行動力があると言われています。このような強力な運気が重なった年なので、新型コロナウイルスに対しても大きな進展があることを期待しています。以前は五黄の寅年生まれ女性は、丙午生まれの女性と同様に、その強い運気のために忌み嫌われていたようですが、女性の社会進出が是とされる現代では、そのような因習は過去のものとなっています。今年が皆様にとって、すばらしい年になりますように、心からお祈り申し上げます。

【最近目立つ病気】

手足口病やヘルパンギーナは下火になりましたがノロウイルスによる胃腸炎が流行中です。また、アデノウイルス感染症や溶連菌感染症もみられています。RSウイルス感染症もたまにみられていますが、昨夏ほどの流行はありません。保育所・幼稚園・こども園では、コロナ禍以前の感染状況に戻ったように感じます。

新型コロナウイルスのオミクロン株がどのような毒性があるのか分かりませんが、これまでどおりの慎重な対応が必要です。

【ノロウイルス胃腸炎の予防と治療】

感染者より排泄された糞便および吐物は、感染性のあるものとして注意が必要です。下水より汚水処理場に至ったウイルスの一部は浄化処理をかいぐり、河川に排出され、海でカキなどの二枚貝類の中で濃縮されます。汚染されたこれらの貝類を生のまま、あるいは十分加熱しないまま食べると、再びウイルスは人体に戻り、感染を繰り返します。一般に、加熱した食品であればウイルスは完全に失活するので問題はありませんが、サラダなど加熱調理しないで食する食材が感染源となります。例えば、汚染された貝類を調理した手や包丁・まな板などから、生食用の食材に汚染が広がる可能性があります。また、ノロウイルスの感染者を看護や世話をする機会に、患者の吐物、便などから直接感染するヒト-ヒト間の感染があります。

糞口感染するウイルスであるので、食品衛生上の対策としては、食品の取り扱いに際して入念な手洗いなど衛生管理を徹底すること、食品取扱者には啓発、教育を十分に行う事が大切なことです。

身近な感染防止策として手洗いの励行は重要です。また吐物など、ウイルスを含む汚染物の処理にも注意が必要です。ウイルス粒子は胃液の酸度(pH3)や飲料水に含まれる程度の低レベルの塩素には抵抗性を示します。また温度に対しては、60℃程度の熱には抵抗性を示します。したがってウイルス粒子の感染性を奪うには、次亜塩素酸ナトリウムなどで消毒するか、85℃以上で少なくとも

も1分以上加熱する必要があるとされています。

治療としてはノロウイルスの増殖を抑える薬剤はなく、整腸剤や吐き気止めなどの対症療法のみです。また、ロタウイルスワクチンのような有効なワクチンはありません。



【新型コロナウイルスワクチン接種追加接種(3回目接種)について】

接種を行う期間は、令和3年12月1日から令和4年9月30日までの予定です。新型コロナウイルスワクチンの追加接種(3回目接種)の対象者は、以下を全て満たす方全員です。

▶2回目接種を完了した日から、原則8か月以上経過した方(※)

▶18歳以上の方

▶日本国内での初回接種(1回目・2回目接種)又は初回接種に相当する接種が完了している方

(※)ただし、感染防止に万全を期する観点から、医療従事者等や重症化リスクの高い高齢者施設入所者等は、接種間隔を6か月に短縮するとともに、その他の高齢者は、令和4年2月以降、接種間隔を7か月に短縮することを、政府の方針として示しています。

特に接種をお勧めする方

高齢者、基礎疾患を有する方などの「重症化リスクが高い方」

重症化リスクが高い方の関係者・介助者(介護従事者など)などの「重症化リスクが高い方との接触が多い方」

医療従事者などの「職業上の理由などによりウイルス曝露リスクが高い方」

接種ワクチンと接種対象年齢

1回目・2回目に接種したワクチンの種類にかかわらず、メッセンジャーRNA(mRNA)ワクチンを使用します。

▶ファイザー社のワクチン:18歳以上の方が対象です。

▶武田/モデルナ社のワクチン:18歳

以上の方が対象です。なお、追加接種では、初回接種の半量を接種します。

妊娠中の方、授乳中の方、新型コロナウイルスに感染したことがある方にとってもワクチン接種はメリットがあるため、接種をご検討ください。(厚生労働省ホームページから)



☆西念の駅西福祉健康センター内の金沢広域急病センター(Tel:222-0099)では午後7時30分から11時まで、小児科と内科の診療を年中無休で行っています。加畑の担当は1/30・2/23の予定です。なお、1/16は急病センターでの当番医、3/21は通常の当番医です。

☆金沢市では乳幼児の任意接種のワクチンについての助成金制度を行っています。詳細は受付でお尋ね下さい。

☆当院のHp(<https://kabata-cl.jp>)から順番待ちシステムにアクセスできます。ネットで順番予約ができますので是非ご利用ください。また、コロナワクチン接種の予約もできます。コロナワクチン接種の予約はインターネット(オンライン)からの予約が原則で、電話では受け付けていません。やり方がご不明の方は接種券をご持参の上、ご来院ください。

☆世界の宝「憲法9条」を次の世代に贈りましょう。

